

## 事業所職員向

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		・個室やパーティション、ロールスクリーンで仕切りを設け、個別での対応も出来るようにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		・受け入れ人数に対して、基本的にマンツーマンで対応しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		・活動によって場所を明確に分け、切り替えがスムーズにできるようにしています。 ・一部車椅子での移動不可な場所があり、今後改修を検討しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		・感染症対策を徹底し、換気や消毒を定時で行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・評価表だけではなく、日頃からのコミュニケーションを大切にし、要望に応じて改善を行っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	・第三者評価はまだ受けていませんが、今後受ける予定で準備を行っております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		・今年度は研修の機会が少なかったのですが、可能な限りZOOM研修等へ参加し、スキルアップを図っております。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		・支援計画にはできるだけすべての項目に対して支援が行えるように配慮は行っています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		・計画に沿った目的とねらいを明確にし、効果を確認しながら療育を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		・それぞれの指導員が立案した活動を全体で話し合い、決定しております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		・効果によってはあえて固定化させています。活動の種類は豊富に揃えています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		・前日に課題等の準備や担当を決め、イレギュラーなく利用さんが療育に集中できるようにしています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		・療育終了後にケース会議を行い、利用児さんの様子や反応を全体で共有しています。それぞれの意見を踏まえて、対応の変更や改善も細かく行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		・療育の様子は日誌、支援記録、連絡帳にて管理しています。過去の情報を基に支援の検証を行っています。
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		・障がい児の療育に精通し、相談支援業務や研修講師の経験のある管理者が出席しています。必要に応じて理学療法士等の専門職も参加します。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		・未就園の利用児さんが就園される際に、保育園へ出向いて対応のアドバイス等を行います。就園後も情報の共有
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		・施設協会の子ども部会や地区の研修会等に参加しております。県外で行われる専門的な研修会にも参加しております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	・ほとんどの方が在園されています。当事業所の活動としては、外部と交流する機会は現在設けておりません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		・母子分離の療育を行っているため、直接お会いしない方もいらっしゃいます。連絡帳や電話で情報の共有や、必要事項の連絡を行っています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>		・療育の様子を見学に来ていただき、環境設定や対応方法についてのアドバイスをしています。	
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		・契約前のご相談や見学の段階で、利用者負担等について丁寧に説明を行っています。	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		・直接の相談以外にも、利用児さんの様子や連絡帳の記述で変化を感じた際には、お話をする機会を設けています。違和感に対して早期の対応を心がけています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	・今年度はコロナ禍のため、計画・立案も行っていません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		・事業所としては行っていませんが、法人では地域住民に知っていただけるように配慮をしています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>		・各種マニュアルを作成しております。また、避難訓練等も定期的に行っております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		・療育活動の中でSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）の題材として様々な場面を想定して訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		・支援会議の中で、ヒヤリハット事案への対策と再発防止策を話っております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		・事業所内で意識の徹底を行っています。また、法人の虐待防止委員会や研修にも積極的に参加しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。